

端部カバーA

取付説明書 — シャレオR1型・7型フェンス — — プリレオR1型・7型フェンス —

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



注意

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<施工上のご注意>



注意

- 施工時に製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。
- 柱間隔1m以内で施工の指示があるものは、必ず指示にしたがってください。
- 柱と本体ジョイント部(端部)の間隔は、200mm以内に施工してください。
- 組付け後、鋭利な切断面やバリが露出していないことを確認してください。露出したままではケガをするおそれがありますので、必ず修正してください。

■梱包明細表

① シャレオR1型

名称	略 図	員 数
縦枠 (端部1) クッション材付き		1
縦枠 (端部2) クッション材付き		1
縦枠蓋		2
①-① φ4×15 ナベタッピンネジ2種 G=5		4
取付説明書	—	1

② プリレオR1型

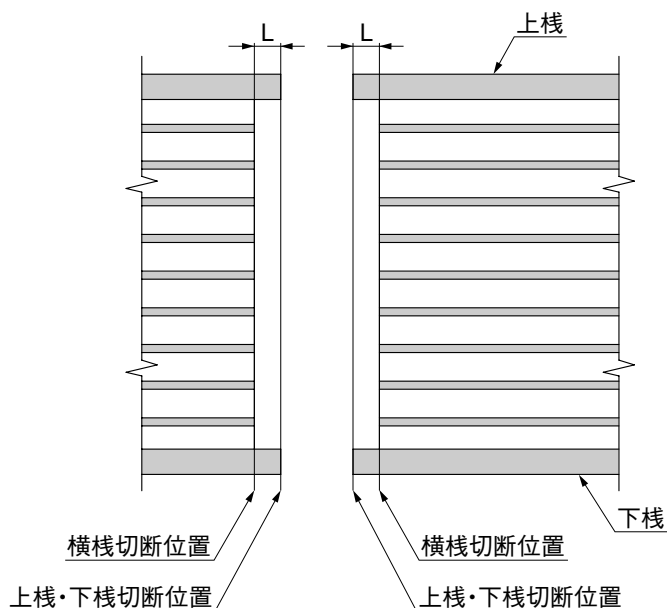
名称	略 図	員 数
縦枠 (端部1)		1
縦枠 (端部2)		1
縦枠蓋 ※		2
②-① φ4×8 ナベタッピンネジ3種		4
取付説明書	—	1

③ シャレオR7型・プリレオR7型

名称	略 図	員 数
縦棧 (右)		1
縦棧 (左)		1
縦棧蓋		2
③-① φ4×15 ナベタッピンネジ2種 G=5		4
取付説明書	—	1

※ クッション材をはめ込んで出荷しています。
取付時に必要ですので捨てないでください。

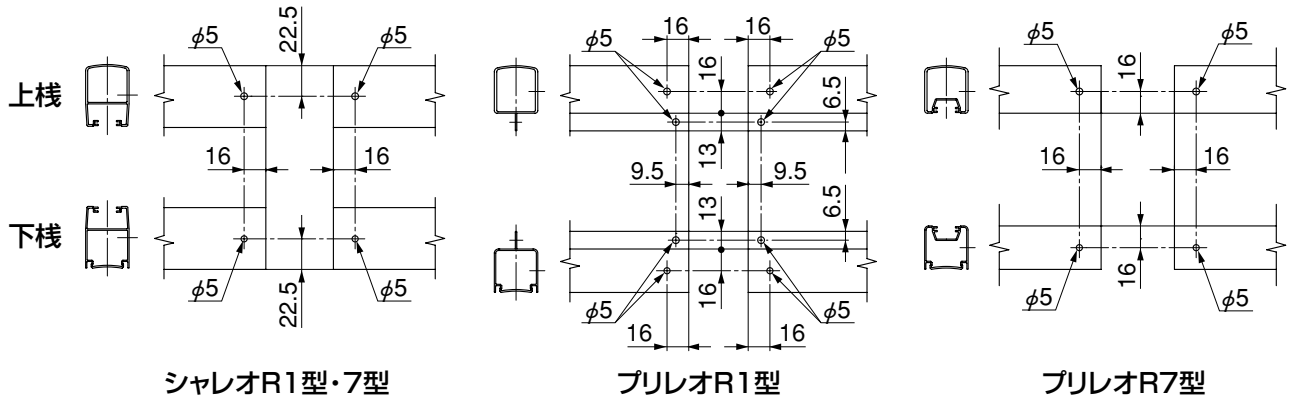
1. 本体の切断



- ① 本体を分割位置で切断してください。
- ② 横棧を横棧切断位置で切断してください。

タイプ	L (mm)
シャレオR1型	3.5
シャレオR7型	10
プリレオR1型	3.5
プリレオR7型	10

2. 本体の孔加工



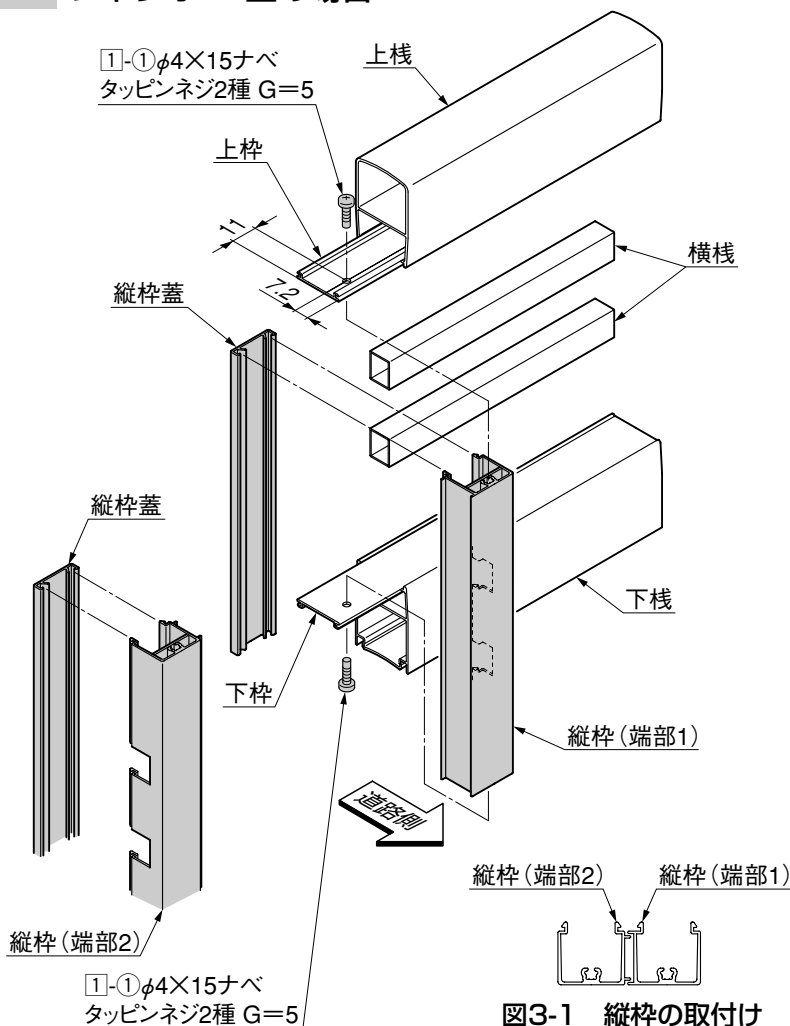
① 上図を参照して、上・下棧にφ5の孔加工を行なってください。

ポイント

- φ5の孔加工は裏面(家側)のみです。

3. 本体の組付け ※分割した本体のもう一方も、同様に組付けてください。

3-1 シャレオR1型の場合



ポイント

- 家側から見て右側に縦柵(端部1)、左側に縦柵(端部2)を使用してください。

① 上・下棧を左右にスライドし、上・下柵に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。

② 縦柵を差込み、①-①で取付けてください。

ポイント

- 縦柵は、図3-1のようになるように取付けてください。

③ 縦柵蓋でふたをしてください。

④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

3. つづき

3-2 プリレオR1型の場合

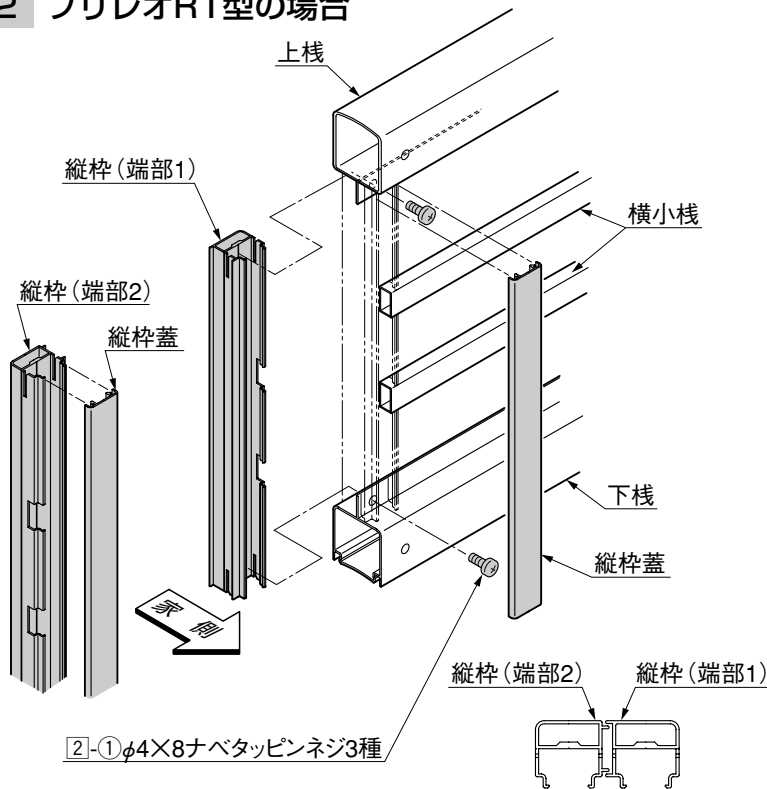


図3-2 縦枠の取付け

ポイント

- 家側から見て左側に縦枠(端部1)、右側に縦枠(端部2)を使用してください。

- ① 縦枠を差込み、②-①で取付けてください。

ポイント

- 縦枠は、図3-2のようになるように取付けてください。

- ② 縦枠蓋でふたをしてください。

補足

- 縦枠蓋からクッション材が外れている場合は、再度はめ直してから②を行ってください。

3-3 シャレオR7型・プリレオR7型の場合

※図はシャレオR7型ですが、組付け方はプリレオR7型も同じです。

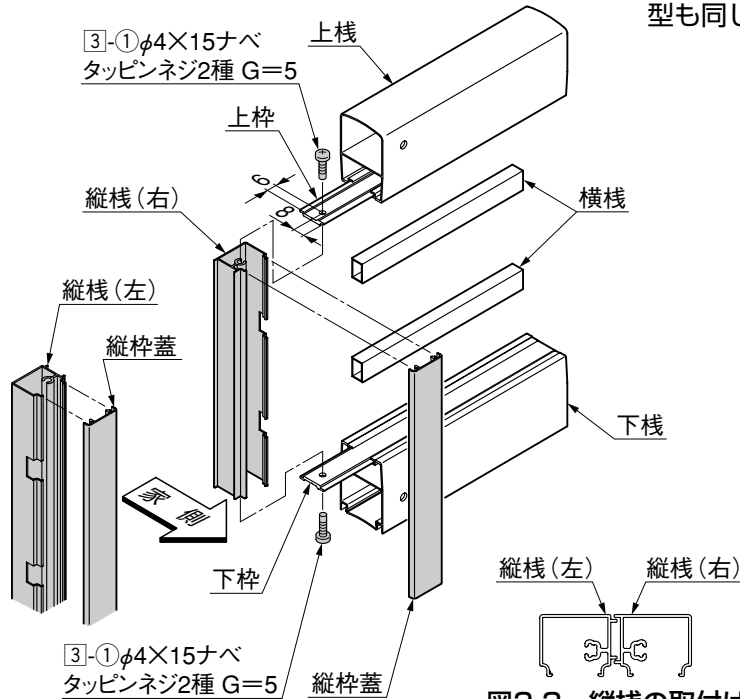


図3-3 縦棧の取付け

ポイント

- 家側から見て左側に縦棧(右)、右側に縦棧(左)を使用してください。

- ① 上・下棧を左右にスライドし、上・下枠に左図を参照してφ4.5の孔をあけてください。
- ② 縦枠を差込み、③-①で取付けてください。

ポイント

- 縦棧は、図3-3のようになるように取付けてください。

- ③ 縦枠蓋でふたをしてください。
- ④ スライドさせた上・下棧を元の位置に戻してください。

取説コード

C288

QDR572257
200209A_1007
201108C_1007